

Amigo i INFOR

ウサギを 飼ってみよう

耳のたれた子、短い子、体の小さい子、大きい子、
「ウサギ」といっても種類いろいろ、個性もいろいろ。
自分にあった一羽を探しましょう。

アミーゴで全部揃います。
詳しくはお店の人に聞いてね!

◎ケージ

サイズに合ったものを選びましょう。



◎牧草

必ず与えてください。



◎エサ箱・エサ

安全性の良いエサ類に
ウサギ専用のエサを入れます。



◎給水ボトル

ドリンクボトルタイプが身体が
ぬれにくくおすすめです。



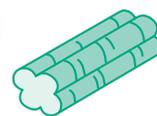
◎トイレ・トイレ砂

トイレの習慣で
お世話が
楽になります。



◎かじり木

歯の伸びすぎ
対策には、
必須アイテムです。



◎アルミプレート・ヒーター

適正温度を保つように
補助します。



アミーゴ
HP

<https://amigo-pet.co.jp/>

アミーゴ

検索



1 準備するもの

ケージ

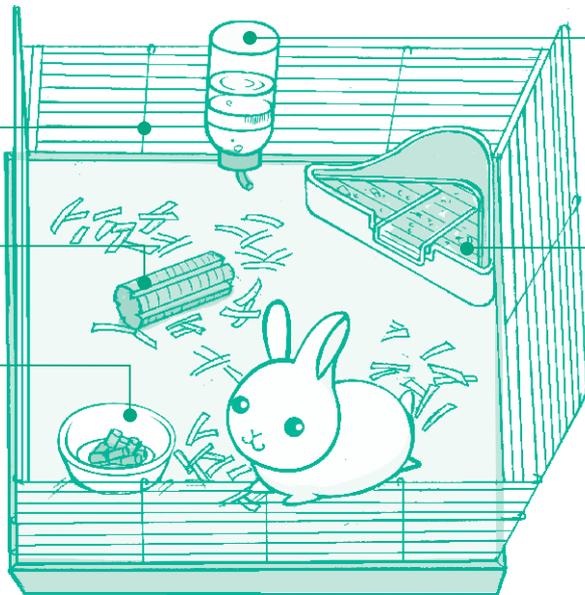
活発なウサギには、できる限り広くて大きなものが理想的です。

かじり木

ウサギは一生歯が伸び続けるため、常に何かをかじってなければなりません。

エサ入れ

ウサギが足で引っ掻いても倒れないような安定性の良いものを使用し、ウサギの成長に合わせたエサを選んであげてください。赤ちゃんの時にはエサにベビーフードやミルク(粉末)をかけてあげてください。アミーゴではイースターのセレクションシリーズと牧草をおすすめしています。



給水ボトル

水は腐りやすいので新鮮な水に毎日取り替えてください。

トイレ

トイレの中に、トイレ砂を敷き詰めます。ウサギはだいたい同じ場所でトイレをする習性があります。うまく活用すれば、お世話がぐっと楽になります。

アルミプレート・ヒーター

夏は放熱性に優れたアルミプレートを使い、日陰で風通しの良いところへ。冬はヒーターを使い、ケージを段ボール等で囲みましょう。常に22~25度に保って、1日中温度差の少ないようにしてください。

2 日頃のお世話

毎日行うこと

エサ・水の交換／トイレ掃除／床材の交換

週に1回行うこと

ケージ・トイレの丸洗い／日光消毒

【注意する事】

- ウサギは湿気性に弱い動物です。普段から湿度には気をつけ、またシャワーなども嫌うので、毎日ブラッシングをしましょう。
- トイレの砂は固まらないタイプのものを使い、完全にトイレを覚えるまで、失敗した所はきれいに掃除をし、臭いを消しましょう。
- うさぎは抱っこが嫌いです。無理矢理抱こうとするとショック死する事があります。
- 音にとっても敏感で、急に大きな音がするとショック死する事があります。
- ウサギの耳を持たないでください。
- お家の中で遊ぶ時、柱やコードをかじるので目を離さないでください。
- 外で遊ばせると、薬などがかかった草を食べてしまう事があるのでさけた方が良いでしょう。
- 外室などに連れて行くとストレスになります。
- ウサギを連れてかえって、新しい環境に慣れるまで、絶対に触らないでください。



ウサギのエサと牧草



●ウサギの歯は一生伸び続けます。

前歯はかじり木などで削れますが、奥歯は牧草や一部の野菜繊維でしか削れません。その他に牧草をしっかりと与える事で、毛球症の予防にもなります。牧草を食べないウサギには、繊維の多い野菜*を毎日与えましょう。ただし、与えすぎると下痢になるので注意しましょう。

*ニンジン・小松菜・チンゲン菜・だいこん葉・ブロッコリー・カリフラワー・アスパラ・セロリ・リンゴ等

●牧草にはいろいろな種類があります。

ウサギの成長に合わせて選んであげてください。
※アルファルファ・バミューダは子ウサギ、チモシーは大人になったウサギに与えてください。

●ウサギのおやつ。

おやつは、ペット用のパパイア・バインが毛球症予防になるので与えましょう。